

2023年2月5日発行

大町山岳博物館友の会 第 194 号

ゆきつばき通信



友の会 早くも45年

山博友の会会長 宮澤 洋介

現在の博物館は昭和57年新築オープン of 3代目で、2代目は大町南高等学校の木造校舎を移築したもので、今の駐車場のところにありました。床がギシギシいう2代目の建物の中で「大町山岳博物館友の会」は再発足しました。再発足とは？実は山博友の会には前身があります。日本初の山岳博物館が大町に開館した2年後の昭和28年に「博物館研究会」が発足したのが始まりです。この中には山の歌を歌う大町合唱団などのユニークなものもありました。昭和34年に博物館研究会は【博物館友の会】と改称されます。その後、活動がやや低迷した時期の昭和53年に名称も新たに心機一転、友の会も3代目が再発足しました。今年で早くも45年が経過しました。会員同士の絆も深く、よく頑張ったといえるのではないのでしょうか。

そこで、さらなる前進を目指して45周年記念の事業を計画しています。一つは今年の夏に大町市出身の日本を代表する国際的な登山家である三戸呂拓也（みとろたくや）さんの講演会と記念登山を行いたいと思います。三戸呂さんは自身の登攀のTV出演の他、三浦雄一郎のエベレスト登頂のサポートや、NHKの山岳番組、例えば田中陽希の三百名山などの撮影などに活躍中です。二つ目は山の名前の入った記念の手ぬぐいを会員全員に準備中です。

友の会は山岳博物館をよりどころに会員の皆が楽しく、自身の生き方や心が豊かになればいいと思っています。来年度からは会費も大幅に値下げします。皆様方の周りに興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ是非お仲間にお誘いください。小中学生も大歓迎！！



行事のご案内

令和5年度山博友の会 総会・講演会のお知らせ

講演会

共催 大町山岳博物館

「虫の眼で見た大町・安曇野の自然」

那須野雅好 先生

令和5年度の総会記念講演会は、田淵行男氏との交流がきっかけで「三郷昆虫クラブ」を立ち上げ、昆虫少年の復活を願い子どもたちとフィールドを歩き、「安曇野オオルリシジミ保護対策会議」を立ち上げ、絶滅危惧種の安曇野産オオルリシジミの保護活動などに取り組まれている那須野雅好先生にお願いしました。



《期 日》 4月23日（日）

午後1時30分 ～ 3時30分

《場 所》 山岳博物館 講堂

《講 師》 那須野雅好 先生

(三郷昆虫クラブ世話人・安曇野オオルリシジミ保護対策会議代表)

《参加費》 無料

《申込み》 要事前申し込み 4月5日～21日まで 定員30人（申込先着順）

参加希望者の氏名・住所・電話番号を電話、FAXまたはEメールで山岳博物館へご連絡ください。

電話：0261-22-0211／FAX：0261-21-2133

Eメール：sanpaku@city.omachi.nagano.jp

《内 容》

- ・大町市を中心とした特徴的な昆虫類の紹介
- ・擬態を中心に生き物観察の魅力を紹介
- ・安曇野市におけるオオルリシジミ保全、開発行為に伴う希少種保全の取り組みを紹介
- ・学校教育における自然観察会、昆虫教育のススメ

◎前半は子供たちも楽しめる内容、後半は少し大人向けになると思います。

※マスク着用で来場いただき、受付にて手指消毒と検温にご協力ください。

※感染症の状況により、実施に変更が生じる場合があります。



友の会総会

講演の後、休憩、換気などを行い、令和5年度総会を行います。友の会の活動をより有意義にするために、ぜひ多くの方にご出席いただき、意見を交換いただきたいと思います。

《期 日》 4月23日（日） 午後4時00分 ～ 5時00分

《場 所》 山岳博物館 講堂

《内 容》 令和4年度の事業報告・決算報告 令和5年度の事業計画・予算案その他、会員からの提議に関する協議・決議

【ご案内】 山岳博物館事業

主催：市立大町山岳博物館、中村浩志国際鳥類研究所 協力：山岳博物館友の会
ライチョウ講演会&ミニコンサート、写真展、ガイド

「ライチョウのこれからを考える」

ライチョウ研究や保全の最前線で活躍されている中村浩志先生とともに、大町で5日間にわたってライチョウの各種イベントを開催します。

ライチョウのことを知らない方にも、わかりやすく解説する内容となっております。また、保全の最前線で活躍される中村先生の話も聞くことができる貴重な機会ですので、ぜひお越しください。

(同封のチラシをご覧ください。会場、日時にご注意ください。)

【写真展】

生息地でのライチョウの写真や、博物館での過去～現在における飼育ライチョウの写真を展示します。

2月21日(火) 14時～17時 (山岳博物館 講堂)

2月22日(水) 9時～17時 (山岳博物館 講堂)

2月23日(木祝) 9時～16時 (山岳博物館 講堂)

2月25日(土) 9時～18時 (サン・アルプス大町)

2月26日(日) 9時～16時 (サン・アルプス大町)

【講演会&ミニコンサート】

ライチョウの生態や、現在行われているライチョウ保全の最前線について、中村先生が講演を行います。

山岳博物館における過去～現在のライチョウ飼育について、博物館学芸員が講演を

行います。

2月25日(土) 10時30分～15時30分 (サン・アルプス大町)

2月26日(日) 11時～15時30分 (サン・アルプス大町)

○講演

中村浩志：「解明されたライチョウの生態と進化」(講演 1)

「中央アルプスにライチョウを復活させる」(講演 2)

栗林勇太：「山博ライチョウ飼育の挑戦」(講演 3)

○コンサート

恩田美佳(フルート) 押切さち(箏) 市川美穂(ピアノ)

コンサートは、25日：フルート&箏、26日：フルート&ピアノ

※2日とも講演の内容は同じです。

※講演の合間に、トーク&サイン会、フルート・箏・ピアノの演奏があります。

【山博ライチョウガイド】

付属園ライチョウ舎にて、山岳博物館友の会によるライチョウのガイドを行います。

2月23日(木祝) 10時～16時 (山岳博物館 付属園ライチョウ舎)

2月26日(日) 10時～16時 (山岳博物館 付属園ライチョウ舎)

【中村先生とトーク】

中村先生と直にお会いし、お話ができるコーナーを設けます。

2月21日(火) 16時～17時 (山岳博物館)

2月25日(土)・26日(日) 講演会終了後～17時 (サン・アルプス大町)



研究報告「山のサイエンスカフェ in さんぱく 2023」

当館の職員が北アルプス周辺地域の自然科学と人文・社会科学の諸分野における調査研究、あるいは収蔵資料に関する各種情報等について研究報告・話題提供を行います。

各回の研究報告テーマは下記のとおりです。

■前期：3月5日（日） 午後1時30分～4時

- 1) 大町市におけるアライグマ最前線（藤田達也学芸員）
- 2) 居谷里湿原にみるミズバショウとリュウキンカのくらし（千葉悟志学芸員）
- 3) 山岳地域と人里での気候変動の様相（鈴木啓助館長）

■後期：3月12日（日） 午後1時30分～4時

- 4) 大町とオオカミ（栗林勇太学芸員）
- 5) 仁科山地の地質と斜面崩壊（太田勝一専門員）
- 6) 銃砲を使用した狩猟活動について（清水隆寿副館長）



場所：山岳博物館 講堂

募集人員：前期・後期の両日とも各30人（先着）

対象：どなたでも 無料

申し込み：3月3日（金）までに電話、FAXまたはEメールで

山岳博物館へ

お申し込みの際は、参加希望日（前期か後期、または両日）と、参加希望者の氏名、住所、電話番号をご連絡ください。

電話：0261-22-0211/FAX：0261-21-2133

Eメール：sanpaku@city.omachi.nagano.jp

※定員になり次第締め切ります。当日はマスク着用で来場いただき、受付にて手指消毒と検温にご協力ください。コロナウイルス感染症拡大防止のため報告のみとし、議論はできない場合があります。また、状況により中止となります。



「大町自然探検隊」 バードウォッチング（木崎湖）報告

バードウォッチングや動物の観察会を行っている「大町自然探検隊」は、1月21日に藤田学芸員の案内で仁科三湖（木崎湖）での観察会を行いました。餌付けされていない自然の姿の水鳥が観察できました。レアものではホオジロガモがつがい（+α）で観察できました。

後半は木崎湖の北側に回り、太田専門員より仁科三湖のでき方を教えていただきました。

このシリーズは、次回は3月18日に大峰高原でのバードウォッチングを予定しています。詳しくは山博ホームページをご覧ください。

会費の改定のご案内・・・・・・・・・・

繰越金が多くなっていることと、新しい会員が入会しやすくするため、会費を値下げします。令和5(2023)年度は次の金額で会費をご用意ください。

◆ 個人会員 2000 円

◆ ファミリー会員 3000 円(ファミリー会員とは、同居または扶養家族をさします)

山岳博物館窓口では友の会会費を扱いません。総会以外での納入は振込、振替でお願いします。3月の「山と博物館」に同封する振込用紙をご利用ください。

ゆうちょ振込振替口座番号 00550-2-24194 加入者名 山博友の会

※ 賛助会員、学生会員につきましてはお問い合わせください。

※ 多く振り込まれた場合は寄付とさせていただきます。返金はありません。

ゆきつばき通信編集室より

ゆきつばき通信 194 号をお届けします。ライチョウイベントのご案内に合わせて少し早い発行としました。総会記念講演、総会もこれが最終案内になるかと思えます。

45 周年の令和 5 年度、会費を値下げします。これを機に、新しい仲間をお誘いいただければと思います。

今回、総会記念講演をお願いした那須野雅好先生の写真展「飛翔～虫と鳥の羽ばたきの世界～」が、3月4日から6月4日まで、安曇野市の田淵行男記念館で行われます。合わせてご覧いただければと思います。

講演の後には総会を行います。今年は役員改選の年となります。会員の皆様から運営部に参加していただける方を募集しています。事務局までご連絡いただければ幸いです。この「編集担当者」も長くなりました。フレッシュな方にこれからをぜひ・・・

(丸山卓哉)



ゆきつばき通信 第 194 号

発行／大町山岳博物館友の会 2023 年 2 月 5 日

〒398-0002 長野県大町市大町 8056-1

大町山岳博物館内 山博友の会事務局 Tel/Fax 0261-23-6334



山博ページ <http://www.omachi-sanpaku.com/>

友の会は、山博の情報発信のために山博ホームページの維持に協力しています